

輝く女性応援京都会議（丹後地域会議）の開催結果概要

1 開催日時

平成29年12月9日（土曜日） 午後13時30分から午後16時30分まで

2 場所

みやづ歴史の館 大会議室

3 出席者

- ・コーディネーター： 石崎 立矢 氏（京都新聞社南部支社編集部長、「地域で輝く女性応援検討会」委員）
土出 尉恵 氏（社会福祉法人京丹後市社会福祉協議会）
- ・参加者：丹後地域（宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）で活動する女性団体、グループ、個人等 20名（うち市町村職員5名）
- ・事務局：京都府府民生活部男女共同参画課
京都府男女共同参画センターらら京都
京都府丹後広域振興局

4 議題

- (1) 「輝く女性応援京都会議（丹後地域会議）」の発足について
- (2) 意見交換
 - ・地域会議のネットワークを生かした取組などの実現化に向けて

5 主な内容（結果及び主な意見）

(1) 「輝く女性応援京都会議（丹後地域会議）」の発足について

「輝く女性応援京都会議（丹後地域会議）設置要綱」について承認。

なお、構成メンバーについては、会議等でおはかりいただく機会がなく、現時点では「保留」として回答いただいている団体もある旨を補足説明。本日の発足は女性が活動しやすい環境づくりをするための最初のきっかけであり、参加者、団体のネットワークを生かしてさらに広げていく予定。

(2) 意見交換（地域会議のネットワークを生かした取組などの実現化に向けて）

「輝く女性応援京都会議（丹後地域会議）」のネットワークを活かしてどんなことができるかを体験していただくワークショップを実施。3つの事例「活動を見えやすく」「情報共有」「人材共有」に基づき、意見交換。

<主な意見>

- ・人集めに悩んでいたが、本日のワークショップを通して、自分の活動内容への理解者・協力者を増やしていくことで人が集まっていくことに気づいた。
- ・情報発信については各団体が悩んでいるが、まずは市町村単位で女性連絡協議会のようなものをつくり、横のつながりで情報交換できたら良いのではないかとというアイデアが出た。
- ・各団体とも、若い人が入ってこないという悩みを持っているが、例えば、若い人の集まりと高齢者の集まりがそれぞれ存在し、集まり同士がゆるやかにつながっていけば共有できるのではないかと。「地域会議」がそういう場になっていけば良いと思う。